



AsCodeとは!

スマートフォンのカメラで

大量一括読み

「AsCode」は、現代の情報管理および流通に革命をもたらし、効率的なデータ管理を実現する新しい二次元コードです。



画像を認識するマーカーとは違い、情報を格納し読み取り、情報にアクセス。 

画像認識がしやすいように、コードのデザインはシンプル。

大きさなども自由で、長方形のコードも可能。  

1つ欠けた角をつけてあるので、回転しても容易に読み取りが可能。

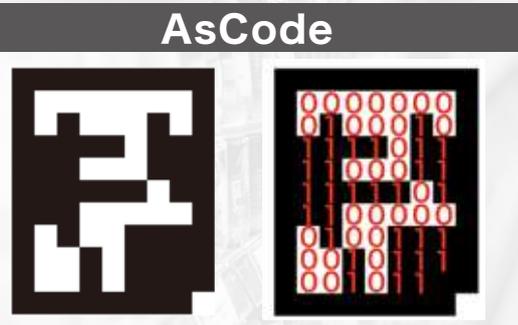
サイズ違いのコードを、ペアで読み取りも可能。 



現在は、iOS対応のみですが、Android/Windowsも順次対応していきます。

速さ、距離、大量読みができる理由

シンプル



複雑



ドットが粗いので、スマートフォンで読みやすい

AsCodeはコード!

AsCodeは、マーカーではなくコードです。だから、簡単に発行(印刷)ができます。

コードとは、情報を表現するための記号や符号の体系。コンピューターのデータ・命令などを符号で表現したものです。マーカーは、しるしとして活用するために作られたものであり、意味を持つためにはライブラリ(辞書・DB)が必須。

- 手軽に利用
- 発行(印刷)が簡単
- ローコスト

コード
多くの情報を格納できる二次元コード

マーカー
3Dや動画、画像などを表示させる目印

iOSサンプルアプリのダウンロードはこちら



AsCodeの動画などこちらからご覧ください



こんなところで利用できます

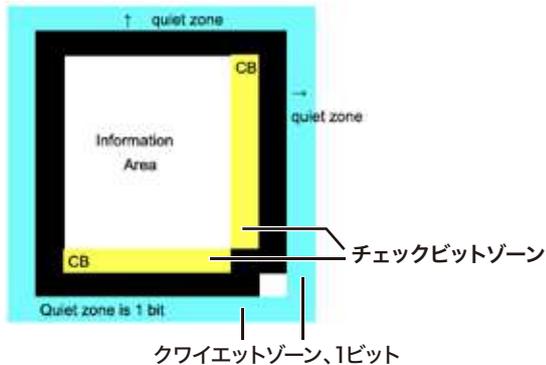


<https://asreader.jp/lp/ascode/>

信頼性と安全性が高い理由

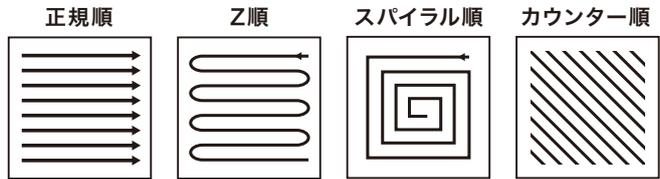
CheckBitによる安全性

チェックビットの設定により、GTINなどのチェックデジットを加味した場合、約16万分の1誤読率となり、高い安全性が確保できる。



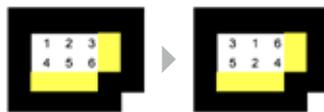
データの複雑化と暗号化が可能

<データの格納順>

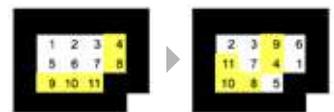


<データの暗号化>

データのみ暗号化



CB含めた暗号化



多様なAsCode利用で多彩な運用ができる理由

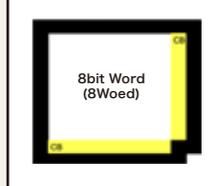
シングル利用

AsCodeを単体で利用。利用目的により、必要な情報を格納することができ、いろいろな業種に活用できます。

商品コードとして利用



文字コードとして利用



入場者証として利用

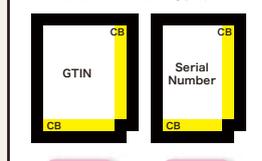


ペア利用

メインとサブのペアでAsCodeを利用。GTINはSGTINとして利用ができるため、RFIDの規格をAsCodeで運用できます。

RFIDの代用

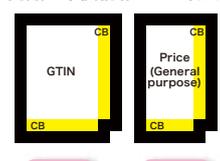
SGTINとして利用



メイン商品 + サブシリアル

売価チェック

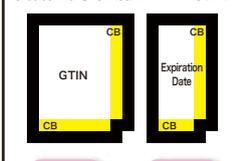
商品と単価情報として利用



メイン商品 + サブ単価

賞味期限チェック

商品と賞味期限として利用



メイン商品 + サブ賞味期限

マルチ利用

インジケータのコードをつけることによって、複数の情報をAsCodeでまとめられます。マルチになっていてもデコードの設定で1つの情報を読むことも可能です。それにより高速読みが可能です。

すべて読み込み可能

賞味期限のみなど単体読み込みが可能



●当リーフレットに記載されているシステム名・製品名等は、一般に各社の登録商標または商標です。